





蓮台寺多宝塔



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	れんだいじたほうとう
所在地	倉敷市児島由加
指定年月日	昭和31年4月1日
解説	江戸時代後期の天保14年(1843)に16年の歳月を要し再建された岡山県内最大の多宝塔。由加山にはそれ以前にも多宝塔があったが、寛文10年(1670)の暴風雨のため倒壊していた。基本構造は二重の塔婆で、下層は方形で、方三間(一辺5.96m)、四面とも両開きの棧唐戸を入れている。上層は円形で下層の屋根の上に白い漆喰塗りの亀腹を設け、まわりに高欄をめぐるせている。由加山の瀬戸内海が展望できる位置にある。
アクセス方法	JR児島駅から車で約15分, 水島ICから車で約15分
公開状況	外観のみ
設備	 駐車場  トイレ  障害者用駐車場 
備考	